

報告事項 イ

件名	夏季休業後の緊急事態宣言下におけるICTの活用状況及び準備状況について
提出理由	夏季休業後の緊急事態宣言下におけるICTの活用状況及び準備状況について、別紙のとおり報告いたします。
概要	<ol style="list-style-type: none">1 調査の概要2 オンライン学習の形態3 分散登校等におけるオンライン学習の実施状況4 やむを得ず登校できない児童生徒に対するオンライン学習の対応可能な状況5 オンライン学習以外でのICTの活用状況6 調査結果のまとめ7 第6波に向けた課題・取組

(ICT教育推進課)

1 調査の概要

■ 目的

夏季休業後の緊急事態宣言下における I C T の活用状況及び準備状況を把握し、今後の適切な支援につなげる。

■ 対象

県立中学校・県立高等学校・県立特別支援学校
公立小中学校（さいたま市を除く。義務教育学校を含む。）

■ 主な調査項目

- ✓ 分散登校等におけるオンライン学習の実施状況
- ✓ やむを得ず登校できない児童生徒に対するオンライン学習の実施状況
- ✓ オンライン学習以外での I C T の活用状況

■ 調査対象期間

夏季休業後から令和3年9月30日

2 オンライン学習の形態

■ 同時双方向型

Google meetやzoom等、テレビ会議システムを用いて
動画や音声、テキストによるリアルタイムでのやり取りを行う学習

■ 双方向型

Google classroom等、統合型学習アプリを用いて
課題の配信や提出、アンケートへの回答など
文字を中心としたやり取りを行う学習

■ 動画配信型

YouTubeなど動画サイトにアップロードされた
学習動画を視聴して課題等に取り組む学習

■ 配信型

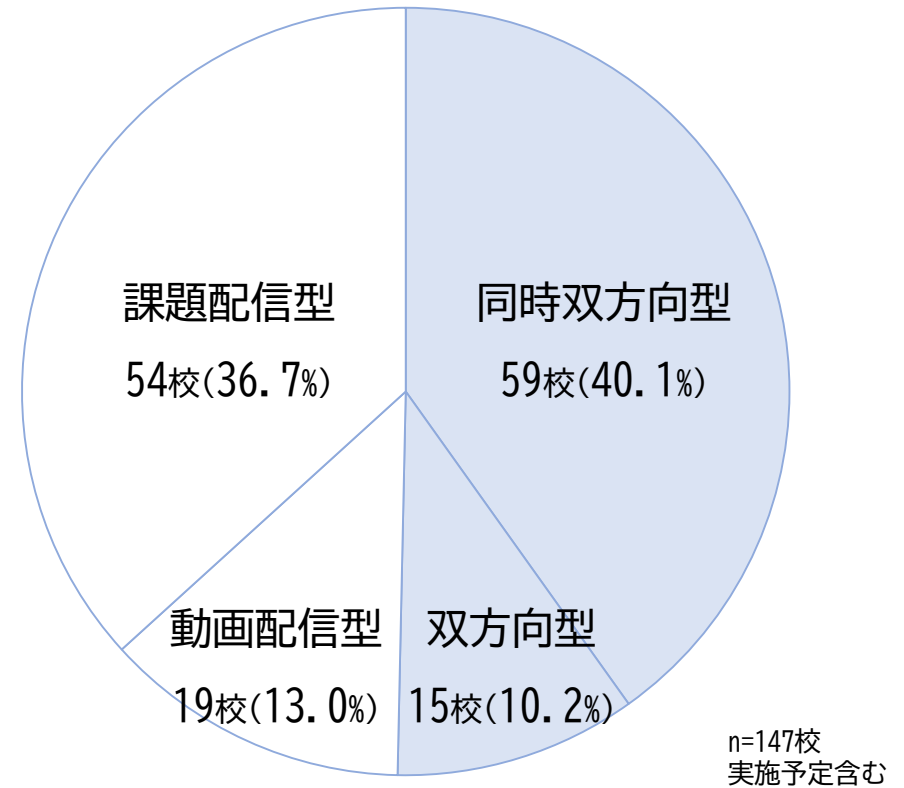
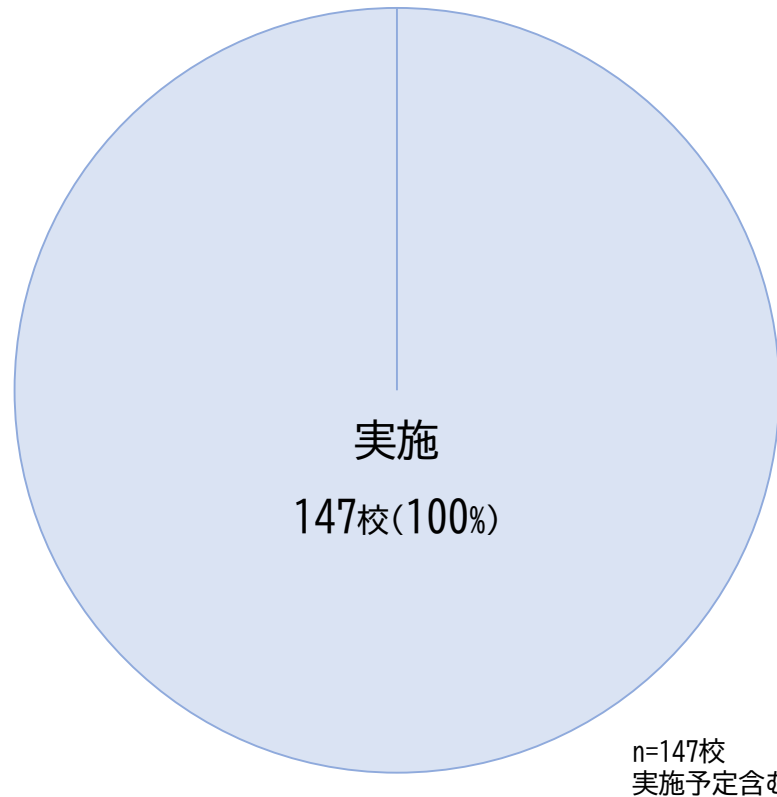
学校ホームページや電子メール等で配信された課題に取り組む学習

3 分散登校等におけるオンライン学習の実施状況

■ 県立高等学校

分散登校などを実施した学校における
オンライン学習の実施状況

オンライン学習の主な形態

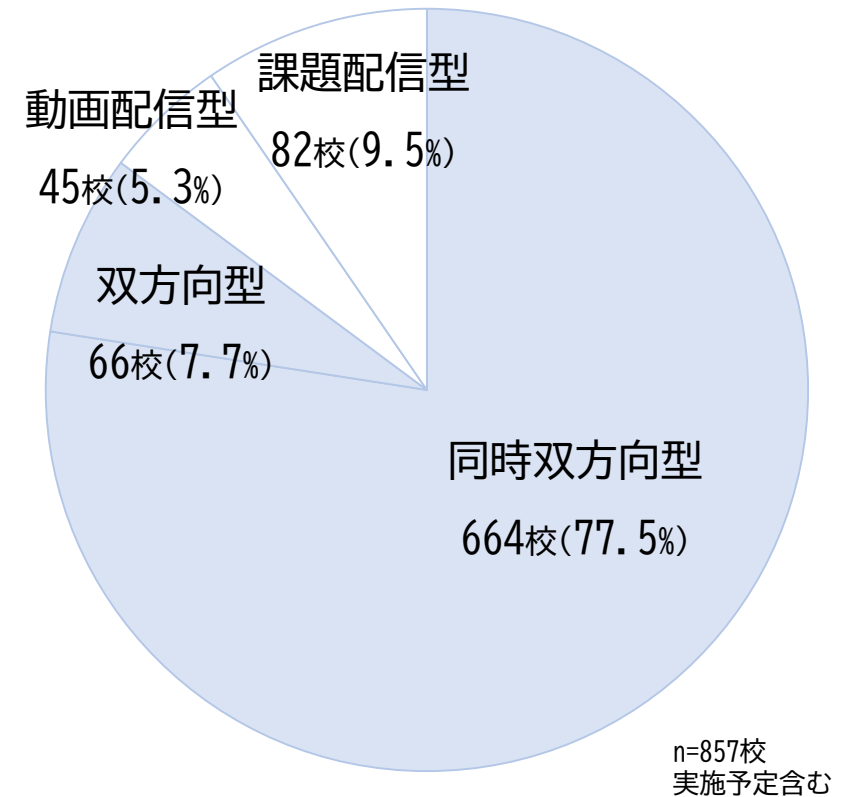
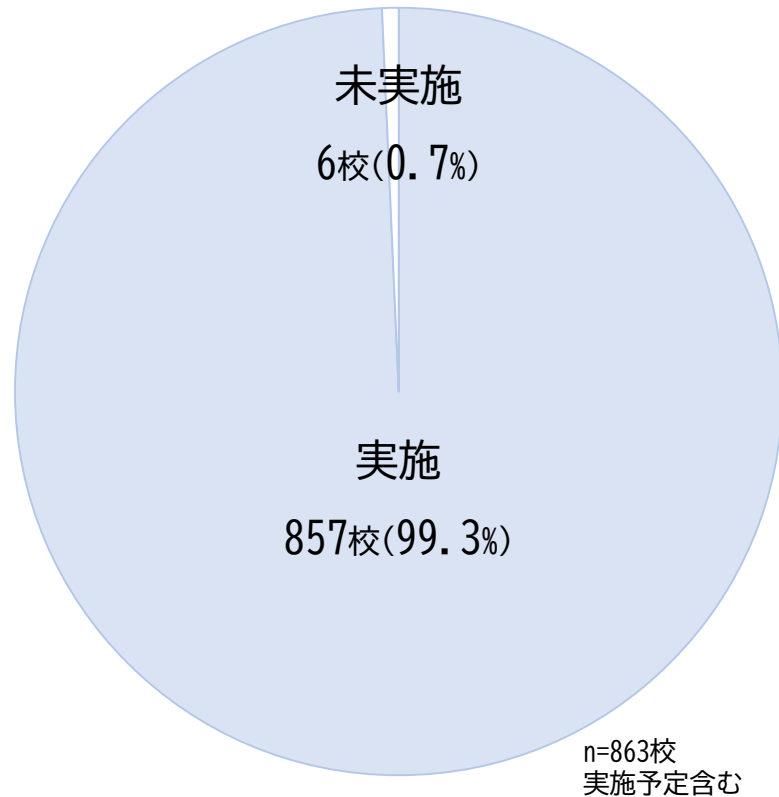


3 分散登校等におけるオンライン学習の実施状況

■ 公立小中学校 (さいたま市を除く。義務教育学校を含む。)

分散登校などを実施した学校における
オンライン学習の実施状況

オンライン学習の主な形態

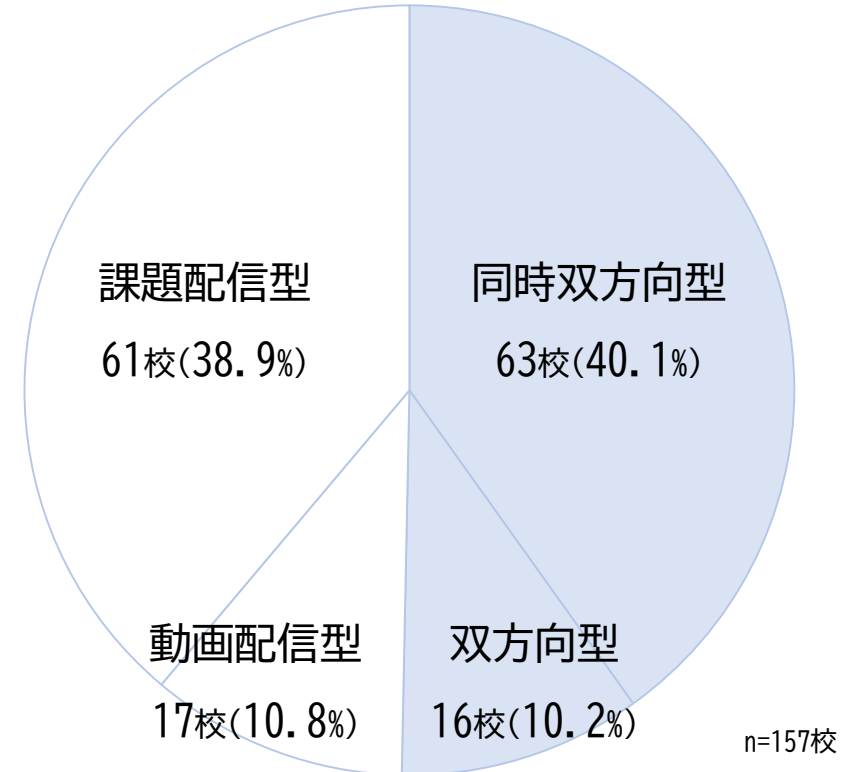
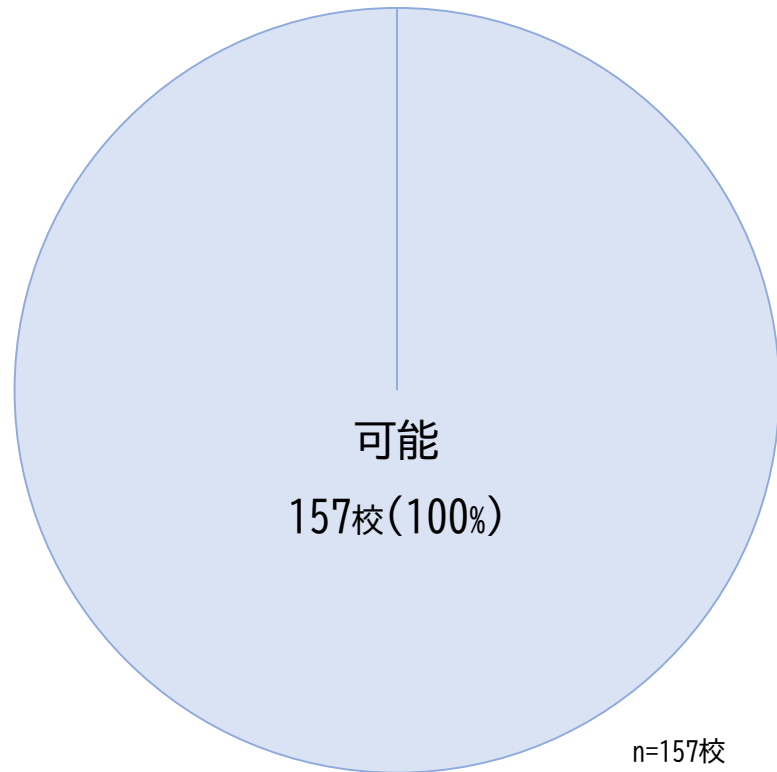


4 やむを得ず登校できない児童生徒⁽¹⁾に対するオンライン学習の対応可能な状況

■ 県立高等学校

やむを得ず登校できない生徒に対し
オンライン学習が対応可能な学校

対応可能なオンライン学習の主な形態



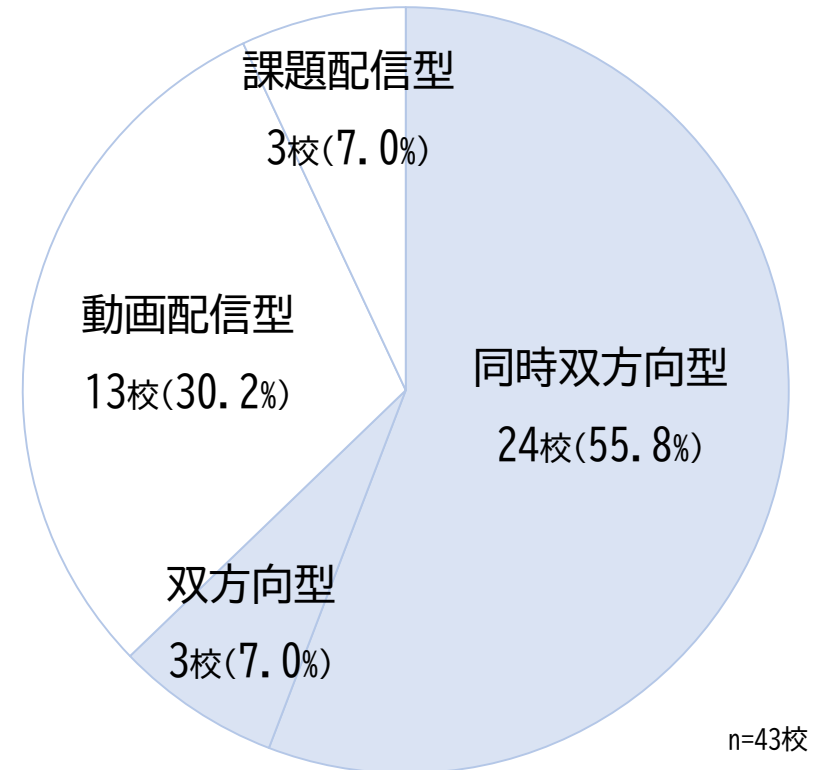
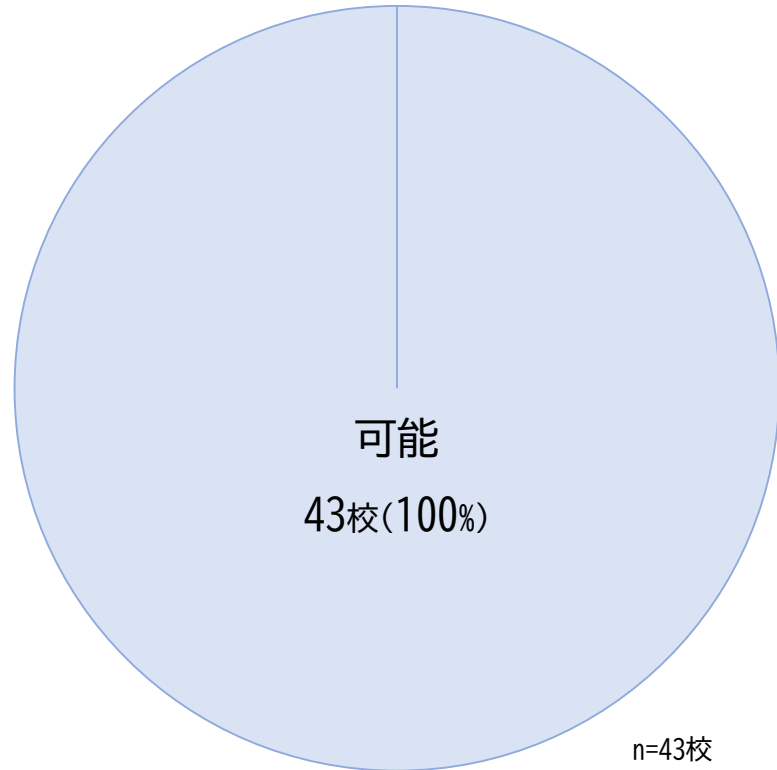
(1…学級閉鎖や無症状感染者・濃厚接触者、基礎疾患・感染不安などで登校できない児童生徒

4 やむを得ず登校できない児童生徒⁽¹⁾に対するオンライン学習の対応可能な状況

■ 県立特別支援学校

やむを得ず登校できない児童生徒に対し
オンライン学習が対応可能な学校

対応可能なオンライン学習の主な形態



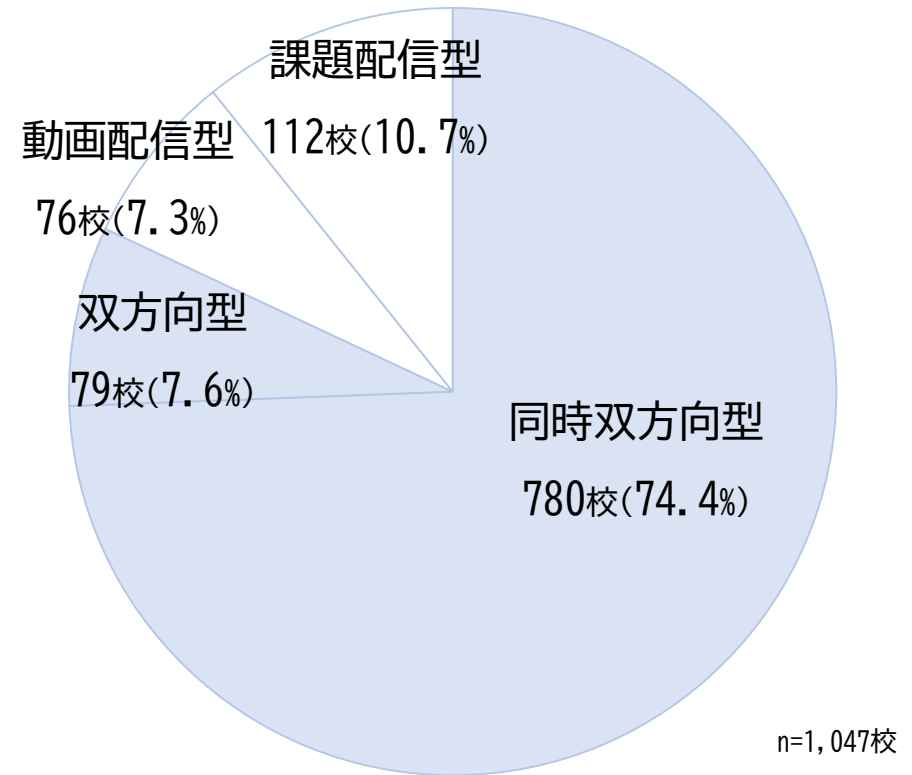
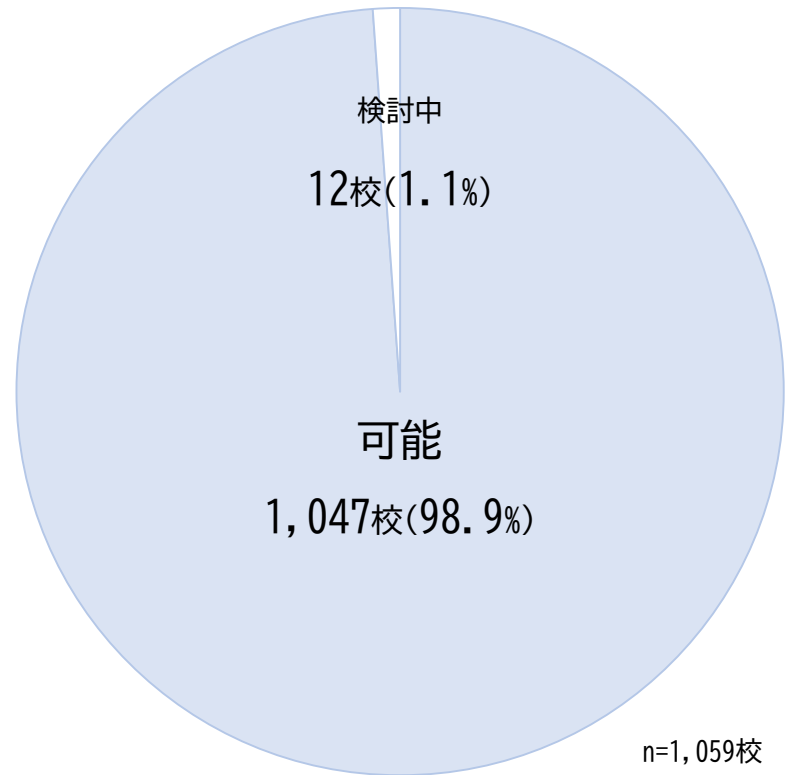
(1)…学級閉鎖や無症状感染者・濃厚接触者、基礎疾患・感染不安などで登校できない児童生徒

4 やむを得ず登校できない児童生徒⁽¹⁾に対するオンライン学習の対応可能な状況

■ 公立小中学校 (さいたま市を除く。義務教育学校を含む。)

やむを得ず登校できない児童生徒に対し
オンライン学習が対応可能な学校

対応可能なオンライン学習の主な形態



(1)…学級閉鎖や無症状感染者・濃厚接触者、基礎疾患・感染不安などで登校できない児童生徒

5 オンライン学習以外でのICTの活用状況

■ 県立高等学校

教育相談や進路相談等

実施115校(72.8%)

二者面談や三者面談

実施114校(72.2%)

n=158校
実施予定含む

■ 県立特別支援学校

教育相談や進路相談等

(高)実施26校(70.3%)

(小中)実施24校(68.6%)

二者面談や三者面談

(高)実施30校(81.1%)

(小中)実施27校(77.1%)

教育支援プランA・B等の個別面談

(高)実施29校(78.4%)

(小中)実施28校(80.0%)

高等部 n=37校
小中学部 n=35校
実施予定含む

■ 公立小中学校 (さいたま市を除く。義務教育学校を含む。)

教育相談や進路相談等

実施380校(35.9%)

二者面談や三者面談

実施377校(35.6%)

n=1,059校
実施予定含む

6 調査結果のまとめ

■ 分散登校等におけるオンライン学習の実施状況

ほとんどの学校でオンライン学習を実施しており、
また、多くの学校で双方向によるオンライン学習に取り組んだ。

■ やむを得ず登校できない児童生徒に対するオンライン学習の実施状況

学級閉鎖や無症状感染者・濃厚接触者、基礎疾患・感染不安などで
登校できない児童生徒に対しても、ほとんどの学校でオンライン学習に取り組んだ。

■ オンライン学習以外でのICTの活用状況

オンライン学習のほか、進路や教育に関する各種相談、生徒や保護者との面談などにも、
ICTの活用が広がっている。

7 第6波に向けた課題・取組

■ 課題

- ✓ オンライン学習における教員と児童生徒との対話の充実
- ✓ オンライン学習に関する取組の質の向上
- ✓ オンライン学習以外でのICTの活用拡充

■ 取組

日常的・継続的なICTの活用を通じ、オンライン学習の質を高め、第6波に備える

- 調査結果のフィードバックと充実に向けた働き掛け
- 教員のスキル向上のための研修や好事例の収集と発信
- 県立学校や市町村教育委員会の個別課題に応じたオーダーメイド型支援